

機構の組織・体制

下水道機構は、産学官の技術の橋わたしとして、公益の増進を目指した活動を展開していくため、コンプライアンスを重視するとともに、地方公共団体、大学等と連携しつつ、多様な人材を効果的に活用し、先進課題等にも専門技術的かつ機動的に対応できる体制としています。

具体的には、評議員会、理事会、監事のもとに事務局を置き、その中に総務部、企画部、技術評価部と技術の研究開発を実施する下水道新技術研究所を設置しています。研究所には、研究第一部、研究第二部、資源循環研究部を配置し、専門分野毎の研究課題に対して専門知識を有する研究者が調査研究評価等を担当するとともに、課題に応じて産学官からの有識者から構成される委員会等を設置して、知見や技術を結集し、研究等に取り組んでいます。

下水道機構の組織

評議員会

理事会

理事長
専務理事
理事

監事

事務局

総務部

管理運営および協定・契約

企画部

技術の広報普及・研修啓発

技術評価部

新資器材や工法等の技術審査

下水道新技術研究所

研究第一部

アセットマネジメント・地震対策・未普及解消等
国の政策支援に関する技術の調査・研究開発評価

研究第二部

雨水対策、管路、合流改善等の対策に関する技術の調査・
研究開発評価

資源循環研究部

省エネ診断、エネルギー自立化、地域バイオマス利活用に関
する技術の調査・研究開発評価

コンプライアンスの
確保

各種資料の公表

事業計画・収支予算

役員名簿

当機構HP
<https://www.jjwet.or.jp/>
でも閲覧可能